

あとがき

輸血の安全管理は、不適合輸血、感染をはじめとする医療事故、副作用の予防、防止に集約される。人は過ちを繰り返すもの、その頻度を下げ、もし不幸にしてトラブルが起きたとしても可及的に程度の軽減が得られるよう、国、血液センター、病院輸血検査室、臨床の現場が一体となって、安全医療のトータルシステムを構築してきました。国のレベルでは関連法規、規則の整備、血液センターは安全な製剤の供給、病院検査室ではマニュアルに従った正確な検査の実施と取り違えない払い出し、医療の最前線ではマニュアル化された輸血、輸液の安全実施の励行、さらには外部、内部による評価点検として ISO15189 の認定、病院評価機構の認証、精度管理、ヘモビジランスなどにより、より高いレベルに向けての安全医療の評価、監視が進められています。とりわけ病院内での輸血療法委員会が毎月開催され、常に関連部門との協力のもとで、総合的に安全確保があらゆる角度から推進されています。

まだまだ本邦の病院の置かれた環境はお寒いばかりで、人手不足、設備不備のなかで、いまだに不慣れな医師、技師により実施が余儀なくされていることも少なくなく、輸血過誤が入り込む余地が残されています。輸血部では専門性の高い信頼できる医師、技師を養成し検査を委ねること、職員、学生などを対象とした教育・研修の実施、検査部、輸血部の枠組みを超えて質の向上の裾野が広がりをを見せて、ようやくセーフティーネットが張り巡らされ、かなりの効果が得られてきています。

もうひとつ忘れてならないのは、輸血は献血により支えられており、適応を厳しく定め、無駄なく利用することも求められています。アルブミン製剤、グロブリン製剤も含め、国家レベルでは想像もつかない巨額の浪費が繰り返されており、今や経営改善も安全の指標と位置づけられます。

すべての医療従事者がマニュアル通りにきっちり実行できることが、簡単なようで最も難しいこと、また院内感染対策、輸血医療もしかり、細かくて口うるさい憎まれ役がどこにもいてしっかりと支えている、安全医療のつまるところは、このあたりにあるのではないかと思うこの頃です。

(伊藤喜久)

バックナンバー 「今月の主題」一覧

第 50 巻 (2006 年)

- 5 号 腎疾患と臨床検査
- 6 健康食品と臨床検査
- 7 ホルマリン固定パラフィン包埋標本からどこまで遺伝子検査は可能か?
- 8 皮膚科と臨床検査
- 9 高齢者の臨床検査値
- 10 認知症の動的神経病理
- 11 海外旅行と臨床検査
- 12 (増刊号) ナノテクノロジーとバイオセンサ
- 13 臨床検査史—国際的な流れとわが国の動向

第 51 巻 (2007 年)

- 1 号 乳癌と臨床検査
- 2 尿路感染症の診断
- 3 血管超音波検査
- 4 悪性リンパ腫
- 5 脂質
- 6 骨粗鬆症と臨床検査
- 7 不整脈検査
- 8 ヒト乳頭腫ウイルス (HPV) と子宮頸癌
- 9 フローサイトメトリー
- 10 白血球
- 11 メタボリックシンドローム健診での注意点
- 12 (増刊号) 遺伝子検査—診断とリスクファクター
- 13 胎盤

第 52 巻 (2008 年)

- 1 号 インフルエンザ診療のブレイクスルー

[バックナンバーのお取り扱い]

第 50 巻第 2 号以降は医学書院販売部がお取り扱いします。それ以前のは(株)東亜ブック(東京都豊島区池袋 4-13-4、電話 03-3985-4701、FAX 03-3985-4703 <http://www.toabook.com/>、E-MAIL: st@toabook.com)がお取り扱いします。

臨床検査 (第 52 巻第 2 号)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659・5660

振替口座 00170-9-96693

2008 年 2 月 15 日発行 (毎月 1 回 15 日発行)

定価 1,785 円 (本体 1,700 円 + 税 5%)

2008 年 年ぎめ予約購読料 25,980 円 (送料弊社負担・増刊号を含む 13 冊)

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5712

ファクシミリ (03) 3815-7802/3815-7982

E-mail: rinhokensa@igaku-shoin.co.jp

担当 福田・柴崎・小松原

印刷所 三美印刷(株) ☎ (03) 3803-3131

広告申込所 (株) 東 広 社 ☎ (03) 3409-8803

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2008, Printed in Japan.
 ・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は(株)医学書院が保有します。
 ・ JCLIS (株) 日本著作出版権管理システム委託出版物
 本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム (電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199) の許諾を得てください。
 ・ 医学書院ホームページ (インターネット) は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
 「臨床検査」 URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinhokensa/>